

令和7年4月24日

一般社団法人全国公私病院連盟
会 長 邊見 公雄 様

一般社団法人日本医療福祉設備協会
会 長 安 原 洋
第54回日本医療福祉設備学会
学会長 中 田 康 将

「第54回日本医療福祉設備学会」への後援のお願い

拝啓

麗春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当協会に格別のご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、令和7年11月28日（金）、29日（土）の両日、一橋講堂（学術総合センター内）において、第54回日本医療福祉設備学会『レジリエントな医療福祉のために』をテーマとして開催いたします。

つきましては、第54回日本医療福祉設備学会に後援団体としてご協力を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

お手数ですが、6月27日（金）までにご意向を別紙の諾否返信用紙にてお知らせくださいますようお願いいたします。

敬具

記

- ・会 期： 令和7年11月28日（金）、29日（土）の2日間
- ・会 場： 一橋講堂（学術総合センター内）
- ・ホームページURL：<https://heaj.org/gakkai/2025/>

学会長 中田 康将 清水建設株式会社 営業総本部 医療福祉ソリューション営業部 部長
副学会長 小林 健一 国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官
副学会長 宮崎 隆 東京都立 多摩総合医療センター 副院長・看護部長

※本後援にあたり、貴会に対し金銭上のご負担をいただくことはございません。

以上

学会事務局

一般社団法人日本医療福祉設備協会（HEAJ）内
東京都文京区本郷3-39-15 医科器械会館3階
TEL:03-3812-0257 FAX: 03-6240-0690
E-mail: hc-setsubi0919@heaj.org

一般社団法人日本医療福祉設備協会 学会事務局 行
FAX：03-6240-0690

【返信用紙】

一般社団法人日本医療福祉設備協会
会 長 安 原 洋 殿
第54回日本医療福祉設備学会
学会長 中 田 康 将 殿

「第54回日本医療福祉設備学会」の後援を、

- ・承諾する
- ・辞退する

ご意向に○印をお付けください。

令和7年 月 日

貴団体名	
代表者名	
担当者 部署名 担当者 氏 名	
e-mail	

第54回

日本医療福祉設備学会

レジリエントな医療福祉のために

2025年
会期 11月28日(金)
・29日(土)会場 一橋講堂
(東京都千代田区一ツ橋)

学会長挨拶

開催概要

プログラム

学会組織

後援団体

会場案内

参加費

事前参加登録

演題募集

医療福祉設備展2025

各種協賛のご案内

過去の学会

CPD対象プログラム

- ・(公社)日本医療経営コンサルタント協会
(継続研修 履修認定 3 時間)
- ・認定ホスピタルエンジニア
(CHE 更新点 15 ポイント取得)

HEAJ

一般社団法人 日本医療福祉設備協会

開催概要

開催概要

学会名	第54回日本医療福祉設備学会
テーマ	レジリエントな医療福祉のために
会 期	2025年11月28日(金)・29日(土)
会 場	一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋)
主 催	一般社団法人 日本医療福祉設備協会(HEAJ)

学会長



中田 康将
清水建設株式会社
営業総本部
医療福祉ソリューション営業部
部長

副学会長



小林 健一
国立保健医療科学院
医療・福祉サービス研究部
上席主任研究官

副学会長



宮崎 隆
東京都立 多摩総合医療センター
副院長・看護部長

一般社団法人 日本医療福祉設備協会(HEAJ)内

第54回日本医療福祉設備学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-39-15 医科器械会館 3階

TEL : 03-3812-0257 / FAX : 03-6240-0690

E-mail : hc-setsubi0919@heaj.org

運営事務局

学会長挨拶

学会長挨拶

『レジリエントな医療福祉のために』

一般社団法人 日本医療福祉設備協会 主催の「第54回 日本医療福祉設備学会」は、2025年11月28日（金）・29日（土）の2日間、一橋講堂（東京都千代田区）において開催いたします。



『レジリエントな医療福祉のために』

上記を、今学会のテーマとさせていただきました。

今、医療福祉を取り巻く環境はとても厳しいものとなってきています。

益々の少子高齢化や働き方改革による働き手不足、患者の高齢化による医療福祉ニーズの変化、コロナ禍以降の患者数の減少、甚大化する自然災害等への対応、建設費や材料費・エネルギーコストなどの物価高騰・・・。

そういった様々な逆風の吹く環境の中で、医療福祉の継続をどう支えていくか、今をどう乗り越えていくか、私達ができることを議論したいと考えます。

レジリエントという言葉は「弾力性のある・柔軟性がある」という「しなやかさ」を意味します。今のこの逆境を柔軟に受け止めるだけでなく、跳ね返す力を持ち、強靱な体制を構築して成長し続けることが、医療福祉のサステナビリティにつながります。

本協会・学会も今の置かれている状況に「しなやかに」対応していくために、これまでの学会の意義や運営を再確認し、学会の活発化につなげていきたいと考えます。

今後、小林・宮崎両副会長と医療関連の幅広い分野のプログラム委員の皆さんとプログラムを充実させ、ご参加いただく皆さんにご興味を持っていただける企画を考えてまいります。

また、今回も前回と同様に学会単独での開催となるため、学会会場の一角に厳選した展示と情報交換の場を提供し、学会を盛り上げていきたいと考えております。

今学会で、医師、看護師や臨床工学技士等を含む医療福祉に関わる関係者、施設管理者、建築・設備設計者、施工者、医療機器メーカーや医療系コンサルタントの方々、学生の皆様に積極的なご参加をいただき、活発な意見交換の場としていただければ主催関係者の望外の喜びです。

皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

第54回 日本医療福祉設備学会

学会長 中田 康将

清水建設株式会社

営業総本部 医療ソリューション営業部 部長

HEAJ 理事